

住民との共同を大きく前進！ 「貧困と格差」のない社会をめざそう！

府職労2013春闘・組織討論集会

府職労講座「スタート講座」を開催

府職労は、2月1日～2日にかけて、奈良市内で春闘討論集会を開催しました。2日の集会終了後には、府職労講座「スタート講座」も開催しました。震災からの復興が進まない状況がある一方で、原発再稼働、消費税増税、オスプレイ配備、TPP推進などが進められようとしています。春闘・組織討論集会では、これ以上の貧困と格差の拡大を許さず、労働者・国民の生活や権利を守るたたかいを大きくひろげ、職場・地域から全員参加の13春闘をめざすことを決意しました。

職員と住民が連帯した運動で「格差と貧困」の解決を！

1日目は、最初に「全大阪生活と健康を守る会連合会」事務局長の大口耕吉郎さんより、生活保護の問題を中心に「格差と貧困」の問題について講演がありました。生活保護の不正受給問題では、借金問題を抱

えたまま生活保護を受けたり、子どものアルバイト収入などで控除制度が周知されていないことなどが主な原因で、「パチンコ」批判も「依存症対策」の必要性など、多くは自治体のきめ細かな対応で防ぐことができ、ケースワーカー不足や福祉予算削減など「福祉の貧困」を解決することが必要だと強調されました。

働くルールの確立と春闘の復活を！

あらゆる分野で国民全体の負担増につながる問題だと指摘されました。

次に雑誌「経済」元編集長の友寄英隆さんより「格差と貧困」社会問題、働くルールの確立について講演がありました。「ウォール街を占拠せよ」という「99%」の運動が世界で広がっている原因を、世界的に新自由主義路線のもとで「1%」の富裕層が各国でどれだけの所得を独り占めしているかをグラフで紹介され、「アベノミクス」も、「金融政策」「財政政策」「成長戦略」の「三本の矢」に加え、第四・第五の矢として、消費税率引き上げと、増税による新たな財源が公共投資や成長戦略に回され、短期的にはその効果の一部は大企業や資産家のみに恩恵をもたらすし、長期的には国民の暮らしや雇用に様々な悪影響をもたらす可能性を指摘しました。そして、失業と貧困の増大と政府「労働白書」でも指摘している「合成の誤謬（ごびゅう）」——賃下げが消費の伸び悩みにつながる、企業のコスト削減でさらにモノが売れなくなる——状態から脱却するため、「働くルール」の確立と、全国・全労働者の統一した闘争としての「春闘」復活が望まれると強調されました。

自治体労働者の誇りを傷つける「思想調査」は違法だ！

また、集会では、大阪市役所労働組合の竹村委員長より「組合事務所」「思想調査」2つの裁判闘争の訴えがありました。

裁判の原告が各地で裁判支援を訴えるなかで、住民の行政に対するさまざまな声も聞き、住民との共同が大事だと実感し、このたかいで市民要求、職場要求ともに実現していきたいと決意が語られました。「組合事務所」裁判では、組合としての当然の権利の剥奪を許せば、民間も含めた労働組合全体に影響することを強調しました。

人間らしい生活と賃金とは？ 2013 府職労講座を開催

また、2日目は、グループに分かれて「13国民春闘をどう取り組むか」「住民共同をどう広げていくか」「府職労の仲間を増やそう」というテーマで分會会を行いました。

午後からは、3月より8月まで毎月開催する「2013府職労講座」のスタート講座として、講師に関西勤労協の榎野先生を招いて学習会を開催しました。



た、「一年金より高い生活保護費はおかしい」という批判も、生活できる年金制度こそが必要であり、生活保護基準の引き下げが最低賃金や住民税非課税基準に連動し、

この調査が憲法違反の命令に従うのかどうかという自治体労働者としての誇りを傷つけるような苦しい選択を迫るものだとして組合で議論し、「子どもや孫に誇れる母親であり続けたい。だからアンケートは拒否します」という組合員の決意

榎野先生からは、連続学習をはじめににあたって、資本主義と搾取のしくみについて講義がありました。次回からは府職労会議室にて、毎月第一土曜日(5月は第2土曜日)午後1時より開催しますので、みなさんぜひともご参加ください。



2013年 春の憲法学習講座

学習を力に、9条を守り憲法を生かす多数派へ

●日時 **3月17日(日)**
午後1時30分～4時30分

●会場 **大阪府教育会館(たかつガーデン) 8階大ホール**

近鉄「上本町駅」下車 徒歩約3分
地下鉄「谷町九丁目駅」下車 徒歩約7分

参加費は無料です

講演

テーマ
「政権交代でどうなる憲法、どうする憲法」

講師
森 英樹さん
(元名古屋大学副総長・憲法会議代表委員)

特別報告

テーマ
「憲法をめぐる国会の動き」

報告予定者
山下 よしきさんに要請中
(日本共産党参議院議員)

主催 大阪憲法会議・共同センター TEL06-6352-2923 FAX06-6352-3125

原発ゼロへ
未来をつくる

2013年 国際女性デー大阪集会 800円

3.8金 PM6:30 8:00 8:30
エル・おおさか 大ホール



落合 恵子さん

オープニングコンサート

大阪のうたごえ

運動の交流

花ひらけ！大阪の女性たち

記念講演

『原発ゼロへ フクシマとつながり未来をつくる』

お話しくださる方 落合 恵子さん

おちあい けいこ/作家・クレヨンハウス主宰・「さようなら原発1000万人アクション」呼びかけ人

保育あります。申し込みは実行委員会まで

2013年国際女性デー大阪集会実行委員会

●連絡先/新日本婦人の会大阪府本部内

TEL 06-6761-0182

〒542-0012

大阪市中央区谷町7丁目1番39-202

E-mail shinfujin-osaka19@deluxe.ocn.ne.jp